

事業報告書

令和5年度

社会福祉法人 親誠会

<障害者支援施設 山口秋穂園>

新型コロナウイルスへの感染対策を重要課題として4年が経過し、当法人におきましては、感染症法上の位置づけが5類に引き下げられた後も、ウィルスの持ち込みに対する予防策等、感染防止に努めてまいりました。昨年7月下旬から8月上旬にかけて職員・利用者数名が発症しましたが、発生後の対策の確立によりクラスターにならず、感染を最小限に防ぐことができました。高齢者や基礎疾患ある方が重症化リスクが高いこともあり、今後も基本的な感染症対策をとってまいりたいと思います。

また、コロナ禍からの回復を見据え、経済活動の正常化がすすむ中ではありますが、その反面、今般の物価高騰による障害福祉サービスの提供にかかる光熱費・食材費・燃料費等の上昇を受け、利用者からの徴収に制限がある中で、当事業所においても影響が生じています。経営努力のみで対応し続けることにも限界があり、各自治体からの対策支援金があるものの、それだけでは現状難しく今後も対策を講じていかなければなりません。

日中活動においては今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で様々な感染対策をしながらの活動を行い、重度・高齢化に対応した機能維持に向けたリハビリへの取り組みについても継続しました。生産活動（作業）については一昨年からの経済活動自粛の影響を引きずっており自主生産品、外部からの委託による下請け作業の売り上げ等、業績低迷の立て直しが難しい現状でありました。

支援者としての資質向上・成長を目指すうえで、外部職員研修（オンライン）・施設内職員研修に参加してスキルアップを図りました。

設備整備につきましては、キュービクル更新工事、男子棟1Fの洗濯室改修工事等、耐用年数経過による更新・改修工事を行いました。

今後も物価高騰等による厳しさを増す経営状況が続くと思われませんが、各種サービスを安定して行えるよう事業運営に努めたいと考えています。

〔利用者の支援・健康管理〕

利用者の生活の質の向上を図る事ができるように、また、その人らしい快適な生活が送れるように個々の状況およびニーズに基づいた個別支援計画書を作成し、計画に基づいて適切なサービスの提供に努めるとともに、モニタリングを通して確認を行い、利用者の実情に沿った計画の見直しなど、サービスの向上に努めました。

健康面においては、毎日の体温測定をはじめ日常の観察を密にして健康状態の把握に努め、年2回の定期健康診断を実施するとともに、嘱託医及び医療機関との連携を図り、利用者の健康維持、疾病の早期発見・治療に努めました。予防医療への取り組みとして、前年度に引き続き、山口県歯科医師会口腔保健センターの協力のもと訪問歯科診療の実施と継続した口腔ケアを行い、嚥下機能の低下が見られる利用者を対象に山口コ・メディカル学院の講師による嚥下機能訓練を実施、食事形態等に関して指導助言を仰ぎ、誤嚥性肺炎等の疾患の予防に努めました。また、障害に伴う二次障害による機能低下への予防として、理学療法士によるリハビリテ

ーションにて介入を図り、利用者の身体機能の維持に努めました。感染症への対策としては職員の研修への参加や当施設における感染予防対策の周知徹底を都度行う事により予防に対する意識を高めると共に、感染症予防・感染症対策マニュアルを都度見直し、インフルエンザやノロウイルス等の予防に細心の注意を払いました。感染症が疑われる症例発生時には、マニュアルに従い早期の段階での医療の提供を行い、重症化を防ぐ事に努め感染の拡大の防止を図りました。

新型コロナウイルス感染症の5類移行後の対応として、既存の「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」を変化する状況に応じて都度見直し、作成されたマニュアルに従い感染予防の徹底を図りました。疑われる症例に対しては、管理者の指示のもと早期の段階で園内における感染拡大予防対策を実施し、協力医療機関より指示を受け診察・確定診断を行う等の対応をし、感染者発生時には早期に判断し感染拡大防止対策を実施する事により、感染の拡大を最小限に抑え重症者を出すこともなく、園内における新型コロナウイルス感染症の終息を図ることができました。

栄養管理については、栄養状態が高リスク、中リスクの者に対する栄養マネジメントを重点的に行いました。関連職種と連携しながら食事量・運動量・間食量・食事形態の調整を行い、一人ひとりの栄養状態の改善や食生活の質の向上に努めました。

日々の食事や行事食は、利用者・職員の意見や残食量等を考慮しながら、季節を感じられるような献立を作成しました。また、委託業者と給食検討会議を毎月行い、情報を共有することによって、より質の高い食事を提供できるように努めました。

〔各行事と地域交流〕

今年度におきましても、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を最優先として、各行事や地域交流について内容の変更や中止を行いました。

上期の買物訓練・リフレッシュ活動では、外部の方との接触を避け、近隣で公園での散策やドライブを中心に行いました。下期の買物訓練では、万全な感染対策を行った上で山口市秋穂のドラッグストアにて買物を行いました。下期のリフレッシュ活動では、理学療法士の指導のもと、棒やゴムチューブを使ったリハビリ体操やレクリエーションを実施し、利用者の健康維持やストレスの軽減に努めました。

秋の野外給食では、今年度も保護者の皆様を招待せず、利用者と職員のみで実施いたしました。食事では、お肉や魚介類などのバーベキューのほか、たこ焼きや焼きそば、さまざまな料理のオードブルにフルーツ、デザートなど豪華な食事を楽しみました。また、催し物では、力士扮する職員の対抗競技があり、勝利チームを予想した利用者には抽選で豪華な景品が当たり、大いに盛り上がりました。

社会見学は11月に二班に分かれ、山口グランドホテルで食事会を行いました。食事会場のあるフロア全てを貸し切り、感染対策を徹底して豪華なコース料理を堪能しました。また、食事の後にはスペシャルゲストパフォーマー穹(そら)さんのジャグリングショーを鑑賞しました。

その他、年末には餅つき大会を行い、職員にて沢山のお餅をついて、利用者は特製ぜんざいを堪能しました。

地域交流ではふれあい型給食サービス事業として、二島地区独居老人宅へのお弁当の提供を毎月実施しております。約35食のお弁当の盛り付けから配送に至るまで、地元ボランティアグループあさひの会、JA婦人部、婦人会、食生活改善推進員、給食ボランティアの方々の多くの支援を受け事業を継続しています。

〔生産活動支援〕

- 軽作業 1 班ではオノダネイル(株)の受注量が減少した為、収入減となった。
- 軽作業 2 班では干支土鈴の売上げは大口先からの注文がなくなった為、収入減となった。
- 軽作業 3 班では(有)藤原工業の受注は前年度より少し伸び、収入増となった。
- きくらげ班ではインボイスの影響もあり、取引先が減ったことで収入減となった。

※ 全体の売上は、対前年度実績比 13.7%減

入退所者（利用契約者）状況

令和5年度

月	サービス種類	月初利用契約者数			新規利用契約者数			利用契約解除者数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
4	施設入所支援	38	18	56	1	1	2	0	0	0
	生活介護	42	19	61	1	1	2	0	0	0
5	施設入所支援	39	18	57	0	1	1	0	0	0
	生活介護	43	19	62	0	1	1	0	0	0
6	施設入所支援	39	19	58	0	1	1	0	0	0
	生活介護	43	20	63	0	1	1	0	0	0
7	施設入所支援	39	20	59	0	0	0	0	0	0
	生活介護	43	21	64	0	0	0	1	0	1
8	施設入所支援	39	20	59	0	0	0	0	0	0
	生活介護	42	21	63	0	0	0	0	0	0
9	施設入所支援	39	20	59	0	0	0	0	1	1
	生活介護	42	21	63	0	0	0	0	1	1
10	施設入所支援	39	19	58	1	0	1	2	0	2
	生活介護	42	20	62	1	0	1	2	0	2
11	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	0	0
	生活介護	41	20	61	0	0	0	0	0	0
12	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	0	0
	生活介護	41	20	61	0	0	0	0	0	0
1	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	0	0
	生活介護	41	20	61	0	0	0	0	0	0
2	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	0	0
	生活介護	41	20	61	0	0	0	0	0	0
3	施設入所支援	38	19	57	1	0	1	0	0	0
	生活介護	41	20	61	1	0	1	0	0	0
計	施設入所支援				3	3	6	3	1	4
	生活介護				3	3	6	3	1	4

令和5年度月別事業実施状況

月	行 事	見学・実習・慰問等	販 売
4	開園記念日・室長任命式 利用者いっげん検診 花見会、レクリエーション大会 家族会役員会 家族会総会（書面表決）		
5	キラリンピック（障害者スポーツ大会）（不参加） 理事会		
6	喫茶の日 評議員会 理事会 利用者・職員健康診断 新型コロナウイルスワクチン接種（6回目）	山口総合支援学校実習 (1名)	
7	海岸清掃 焼肉（誕生会） 新型コロナウイルスワクチン接種（6回目） 山口環境保健所栄養管理指導		
8	納涼会		
9			
10	野外給食	山口総合支援学校実習 (1名)	二島まつり
11	社会見学(山口グランドホテルにて食事会) 1班、2班 総合防火講習 利用者健康診断 鍋（誕生会） 職員健康診断（夜勤者のみ） インフルエンザ予防接種 新型コロナウイルスワクチン接種（7回目）		あいおまつり

月	行 事	見学・実習・慰問等	販 売
1 2	クリスマス会 餅つき大会		
1	初詣（秋穂正八幡宮） 鍋（誕生会） 山口県実地指導		
2	喫茶の日 津波、高潮避難訓練 虐待防止研修		
3	理事会 評議員会 寿司会（誕生会） 居室替え		

毎月、隔月行った行事・会議

誕生会（隔月）	避難訓練	職員会議	給食サービス
リフレッシュ活動	体重・血圧測定	ケース会議	
買物訓練	保菌検査	給食検討会議	

※リフレッシュ活動、買物訓練については内容を変更して実施。

※外部講師による利用者に対する摂食嚥下機能評価および指導等（2回／月）

※全職員、給食委託業者社員、抗原検査（11月より2回／週）

令和5年度 職員研修・講習状況

月	研修・講習名	主催者	参加者	開催地
4				
5				
6				
7				
8	施設内研修（自閉症について）	施設内研修	全職員	施設内
9	ウェブセミナー（令和6年度報酬改定） 安全運転管理者講習（オンライン） 救命講習（AED）	ジョブ・アドバイザーアカデミー 山口県安管協 山口市消防本部	恒松 西田 対象者	施設内
10	防犯講習	施設内研修	全職員	施設内
11	総合防火講習 感染症対策研修会 山口県障害者虐待防止権利擁護研修（オンライン）	施設内研修 " 山口県	全職員 " 河尻・金元	施設内 " "
12	山口県ICT・ロボット等導入モデル事業報告会 山口県障害者虐待防止権利擁護研修（オンライン）	山口県 山口県	恒松 小林・表田・上田	
1				
2	障害福祉事業セミナー（オンライン） 津波・高潮避難訓練、虐待防止研修	全国経営協 施設内研修	恒松 全職員	施設内
3				

<特定相談支援事業所 山口秋穂園>

障害者支援施設 山口秋穂園の利用者の方を中心に相談支援を実施し、87名に対してサービス等利用計画作成実績がありました。

令和5年度市町村別計画相談等件数

	山口市	下関市	宇部市	周南市	山陽小野田市	岩国市	下松市	防府市	上関市	萩市	長門市	平生市	美祿市	小計
山口秋穂園	21	8	5	5	4	2	0	3	1	2	1	1	1	54
その他	24	1	2	1			2							30
合計	45	9	7	6	4	2	2	3	1	2	1	1	1	84

	柳井市	呉市	福山市										小計	合計
山口秋穂園	1	1	1										3	57
その他														30
合計	1	1	1										3	87

<グループホーム みなと>

日中活動や休日活動の課題に対応しながら本体施設と連携し、利用者の精神面、健康管理も維持しながら支援を行いました。

また、コロナ禍の中、安心・安全なサービス提供ができるように感染予防に努めました。

令和5年度月別利用状況表

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
登録利用者数	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	
月間利用延人数	90	93	90	66	62	60	62	60	62	62	58	62	827